

# ICT舗装、中温化 舗装などで技術研修

竜ヶ崎土木協会

竜ヶ崎土木協会（会長・松丸修久茨城県守谷市長）は14日、土浦市の前田道路つくばテクノセンターで2022年度技術研修会を開いた。協会



3DMCグレーダーの実動デモ

会員約20人が参加した。

同協会は、茨城県竜ヶ崎工事事務所と同事務所管内の9市町村で構成している。研修会は、最新の舗装技術に関する専門的知識の習得を目的に開催した。

前半は、座学として前田道路技術研究所の職員が「ICT舗装工の技術概要と活用事例」「フォームドアスファルトを活用した中温化舗装技術」をテーマに講義を行い、舗装現場の生産性向上や舗装工事における環境対策の技術を説明した。

後半は、センター敷地内で3DMCグレーダーの実動デモや、室内実験機によるフォームドアスファルトの製造デモを見学した。

